

講座

終末は裏面へ



■「祇園祭—京町衆のハレ料理」

日常は質素・倹約を身上として、つつまじやかな暮らしの京町衆だが、特別な行事にはハレの料理で客人をおもてなしします。特に祇園祭は一年の中で最も楽しい祭礼であり、山や鉾の懸装品と同じように、おばんざい料理も京の町衆の美意識で彩られています。祇園祭とハレの料理を中心に、夏の京都の暮らしをお話しいたします。

- 日時 2018年6月16日(土) 13:30～15:00 (受付13:00)
- 場所 京都アカデミアフォーラム in 丸の内会議室 C・D(東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階)
- 定員 80名
- 費用 2,000円 (当日受付にて現金でお支払いください)

- スケジュール 13:00～13:30 受付

13:30～14:30

第1部

杉本節子氏講演



杉本節子

京都市祇園祭鉾町(伯牙山)に生まれる。公益財団法人奈良屋記念杉本家保存会 常務理事兼事務局長、料理研究家、エッセイスト。生家は重要文化財「杉本家住宅」・「名勝杉本氏庭園」。和食文化に詳しく、京町衆「杉本家」と京都の年中行事・歳時記に関する歴史、食文化、伝統食を継承。著書に『京のおばんざいと野菜料理』(学研マーケティング)、『京町家・杉本家の献立帖』(小学館)、『京町家・杉本家の京の普段づかい』など多数。

14:30～15:00

第2部

杉本節子氏と佐藤敬二氏の対談!



佐藤敬二

京都市生まれ。京都市立芸術大学卒業。漆・木・竹・金属・陶器など自然素材を使った生活用品の企画とプロダクトデザイン、デザイン評論を手がける。京都府美術工芸ビエンナーレ審査委員、みやこめっせ伝統産業振興センター理事、祇園まつり山鉾装飾等審議会委員など。意匠学会副会長、日本デザイン学会理事、などを歴任。京都精華大学デザイン学部、同大学院デザイン研究科教授。

■ 今後の予定 (京都大学・京都橘大学・京都女子大学・同志社女子大学・京都市立芸術大学のご案内)

時期	日付曜日	主催	定員	タイトル	講演者
6月	19日(火)	京都大学	60名	京都老舗企業と京都大学が伝えたい 風呂敷の価値	宮井宏明(宮井株式会社代表取締役)、 若林靖永(京都大学経営管理大学院教授)
7月	20日(金)	京都女子大学	120名	京の伝統から生まれる新しい布— 「西陣絁」と「いとへんuniverse」の挑戦	前崎信也(家政学部准教授)、葛西郁子(西陣絁 絁 加工師)／いとへんuniverse 副代表、 白須美紀(文筆家)／いとへんuniverse 副代表
8月		京都橘大学	60名	京都の狂言文化と茂山忠三郎家(仮)	林久美子(文学部教授)、 茂山 忠三郎(文学部客員教授)
9月		同志社女子大学			
11月		京都市立芸術大学			